

池田ロータリークラブ週報

2019年10月9日〈3151例会〉 No.3152

国際ロータリーのテーマ
ロータリーは世界をつなぐ
(インスピレーションになろう)
2660 地区のテーマ
Stand By You
(~あなたと共に~)
池田ロータリークラブのテーマ
はぐくもう!
ロータリーの友情



例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
例会場 池田商工会議所 2F
創立 1954年4月24日
事務局 〒563-0025
大阪府池田市城南 1-1-1
池田商工会議所 2F
TEL (072)752-3355
FAX (072)752-7800
ホームページ: ikeda-rc.com
E-mail アドレス
ikeda-rc@amber.plala.or.jp

2018~2019年度RI会長バリー ラシン RI 第2660地区ガバナー四宮 孝郎 ■会長 近藤 秀一 ■副会長 林 功
■副会長 奥村 昌也 ■幹事 名村研二郎 ■副幹事 橋本 昌也 ■親睦委員長 北林 寛崇 ■広報・会報担当 福林 慎二

2019-20年 会長 近藤 秀一

10月の推進月間のテーマは、「経済と地域社会の発展月間」と「米山月間」となっています。

「米山月間」については、2660地区 米山奨学委員会 副委員長 末松さんより宅話して頂きますので、「経済と地域社会の発展月間」について少し話をさせて頂きます。2014年10月のRI理事会で、10月を「経済と地域社会の発展月間」として貧困地域と経済発展を目的とした仕事に従事することを強調する月間としました。経済と経済社会の発展が重視されるのには訳があります。

- 1) 一人当たりの農業収入が 1%増えるごとに、極度の貧困者数が 0.6%~1.8%減る。
- 2) ナイジェリアでは、人材教育(教育や研修など)を 1%増やすことで、貧困を 66%以上減らすことができる。
- 3) 2013年の失業人口は約 2億 200万人であり、そのうち 7450万人は、15歳~24歳の若者である。
- 4) 都市部以外に住む貧困者の 70%の主な収入源と仕事は農業である。
- 5) 雇用における男女格差は根強く、2012年の就業率における男女差は 24.8ポイントである。

以上の理由が上げられています。

その対策として、社会のニーズを調べて、若者の失業率、起業の妨げとなる要因を調べ、小口融資と農業・畜産業の支援など世界のロータリーは実施しています。

こうしたロータリアンの活動で、貧困を減らす着実な成果が挙げられていると思います。



開会・点鐘

ロータリーソング

シェイクハンド

ゲスト&ビジター紹介

出席報告

会長挨拶

幹事報告

委員会報告

ニコニコBOX

本日の卓話

本日の卓話

「父との思い出」

卓話者:木平 朝子会員

❖ 幹事報告 ❖

名村 研二郎 幹事

(地区より)

- ① 「長崎・佐賀豪雨災害(令和元年8月豪雨)」
義捐金ご協力の御礼
(近藤会長、名村幹事)

- ② 2018-19 年度春の RYLA セミナー報告書の
送付ならびにご回覧のお願い
(近藤会長、山口青少年奉仕委員長、
RAC 担当橋本会員)

- ③ 2019-20 年度国際ロータリー第 2660 地区
地区大会
フレッシュロータリアン昼食会のご案内
(対象会員各位)

- ④ 2019 年度 10 月ロータリーレート
のお知らせ

(市民の森をつくる会より)

- ⑤ 市民の森をつくる会役員会のご案内
(近藤会長)

❖ 出席報告 ❖

出席報告 永田 大介 会員

- 会員数 31 名
- 出席数 27 名
- 出席率 87.10%
- 前々々回 90.00% (9月4日)

メーカーキャップ

南 みどり (8/22 RAC)

❖ お客様紹介 ❖

SAA 田嶋 也寸志 会員

- 末松 大幸 様 (米山奨学委員会副委員長/
大阪淀川RC)
- 凌 亦樹 様 (米山奨学生)



❖ ニコニコ BOX ❖

プログラム担当：幸田 伸明 会員
ニコニコ 担当 宮田 雅章 会員

- 末松 大幸 様 (米山奨学委員会 副委員長/
大阪淀川RC)
：ロータリー米山記念奨学事
業のご支援をよろしくお願
いします。

近藤 秀一会員：本日は卓話者として地区より
末松副委員長、また米山奨学
生の凌亦樹様、ようこそ
お越し下さいました。心より
歓迎申し上げます。

徳永 昭夫会員：結婚記念日。今年で 52 周年
です。何とか 2 人で仲良く
喧嘩しています。

橘高又八郎会員：配偶者誕生日。

北野 紀之会員：結婚記念日。

奥村 昌也会員：本人誕生日のお祝いを頂いて。

田嶋也寸志会員：結婚記念日。

柴田 宜孟会員：欠席のお詫び。

福林 慎二会員：家内の実家が千葉で、その
親戚の台風の見舞いに行っ
てきました。停電は短いお

3 好意と友情を深めるか

4 みんなのためになるかどうか

宅で3日、長いお宅は11日間だったそうです。その間、自衛隊のお風呂に入れてもらって、生き返ったと感謝されていました。

豊田 修一会員：今日は卓話に地区の米山奨学委員会の末松副委員長をお呼びしています。よろしくお祈りします。

笹川 哲士会員：結婚記念日。



❀10月お祝い❀

本人誕生日：

奥村昌也

S27.10.2



配偶者誕生日：

橘高 光

10.10



結婚記念日：

徳永 昭夫

S42.10.8

北野 紀之

S43.10.7

福林 慎二

S48.10.26

豊田 修一

S53.10.7

田嶋也寸志

H1.10.29

笹川 哲士

H1.10.10



❀受賞お祝い❀

2018-19 年度（昨年度）ロータリー賞を受賞致しました。

山本博史直前ガバナーより、井上裕子直前会長へ、感謝状を頂きました。



❖ 前回の卓話 ❖



「米山月間に因んで」 末松 大幸 様 (米山奨学委員会 副委員長)

皆様、日頃よりロータリー米山記念奨学事業にご理解、ご協力頂きまして誠にありがとうございます。また、一昨年には財団設立 50 周年を迎える事が出来ました事、心より感謝申し上げます。

終戦翌年の 1946 年 “日本のロータリーの父” 米山梅吉が亡くなり、3 年後の 1949 年、戦争のため解散を余儀なくされた日本のロータリーが国際ロータリーへ復帰します。戦後、落ち着きを取り戻すにつれ、米山梅吉氏の功績を永遠に偲ぶこと出来るような、何か有益な事業をやろうではないかという声が大きくなってきました。

そして 1952 年、東京RCの古沢丈作会長が「米山基金」の構想を発表しました。これは、アジアから優秀な学生を招いて学費を援助し、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために “平和日本” を肌で感じてもらいたい、というものでした。

こうして、東京RCが始めた「米山基金」はわずか5年で、日本の全ロータリークラブの共同事業として継承され、1967年には財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立されました。

米山記念奨学会は、外国人留学生を対象とする民間の奨学金では国内最大規模です。

2019 学年度は日本全国で 868 人が採用され、現在、各ロータリークラブでお世話をいただいています。累計では世界 129 の国と地域から 21023 人を支援しています。

2660 地区におきましては、本年度は 53 名の奨学生を迎え入れる事が出来、奨学生の受け入れを希望されるすべてのクラブに配属が出来る体制に一步近づいたのではないかと思います。

さて、2019 年度の当地区の寄附目標ですが、PETS・地区協議会等において四宮ガバナーがガバナー方針に示されておられますように、本年度も一人当たり 30000 円（普通寄付 5000 円、特別寄付 25000 円）のご寄付をお願いいたしております。ロータリアンの皆様から頂くご寄付が一人でも多くの奨学生を迎え入れる原資となっております。

これからの世界情勢では、国と国との懸け橋となるような、優秀な人材が果たす役割はいつそう大きくなり、米山記念奨学事業の重要性は、さらに増していくことは間違いありません。

これまで日本のロータリアンが蒔いてきた「平和の種」を、今後も絶やすことなく、大きな花を咲かせ続けていくこと、それが我々ロータリアンの使命であると思います。

10 月の米山月間におきまして、国際人材育成事業としての米山記念奨学事業の素晴らしさを改めてこの機会に再認識をお願い申し上げ、更なるご理解・ご協力をお願い申し上げます。



池田RCのテーマ「はぐくもう！ロータリーの友情」

10月スケジュール

2	水	3150 回例会
9	水	3151 回例会
16	水	休会（祝日週）
23	水	ガバナー補佐訪問 クラブアッセンブリー
30	水	休会（第5週）

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

赤とんぼ

夕焼小焼の 赤とんぼ
負われて見たのは いつの日か

山の畑の 桑の実を
小籠に摘んだは まぼろしか

十五で姉やは 嫁に行き
お里のたよりも 絶えはてた

夕焼小焼の 赤とんぼ
とまっているよ 竿の先

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

ポリオプラス基金

9月25日点残高	5,453 円
10月2日分	892 円
残高	6,345 円

義捐金BOX

9月25日残高	164,689 円
10月2日分	1,238 円
	165,927 円

ニコニコ箱の累計

10月2日現在 458,500 円

10月23日（水）例会

「ガバナー補佐訪問
/クラブアッセンブリー」

卓話者： 国際ロータリー
2660地区IM第1組
ガバナー補佐
田中 隆弥 様

各委員会委員長

